

タブレット機器仕様書

1 物品の購入数量

(1) タブレットコンピュータ	270台
(2) 教員用授業支援システム	1式
(3) タブレット収納保管庫	14台
(4) タブレット収納保管庫用キャスター	7式
(5) タブレット収納保管庫用ハンドルバー	7式
(6) タブレット収納保管庫用電源タップ	56個

2 物品の仕様

(1) タブレットコンピュータ

項目	内容
CPU	インテル Celeron または Atom x5 以上
OS	Windows10 Pro 64bit プリインストール、WindowsEducation ライセンスにて、LTSB または LTSC にて導入を行うこと。ライセンス費用も本調達に含むこと。
液晶	10.1 型ワイドカラーIPS 方式液晶 (WUXGA : 1,920×1,200ドット) 以上の静電容量方式タッチパネルまたは、10点マルチタッチパネルであること。
記憶装置	64GB フラッシュメモリ以上
メモリ	4GB 以上
通信機能	IEEE802.11ac/a/b/g/n 準拠、Bluetooth® Ver. 4.1 以上に対応していること
ソフトウェア	次のソフトウェアをインストールをして納品すること。 <ul style="list-style-type: none"> ・Microsoft 社 Office 2016 Professional (教育庁契約 EES ライセンス利用可。ライセンスに係る費用は見積金額に含まないこと) ・チエル株式会社製のタブレット対応授業支援システム「らくらく授業支援 最新版」 ・福島県教育庁契約のウイルス対策ソフト (学校担当者と調整の上導入すること) ・学校保有の Web フィルタリングソフト (学校担当者と調整の上導入すること)
アクセスライセンス	Windows Server Device CAL (教育庁契約 EES ライセンス利用可。ライセンスに係る費用は見積金額に含まないこと)
キーボード	着脱式のキーボード (JIS 配列準拠) をタブレットコンピュータ台数と同数添付すること。なお、接続は物理コネクタ又はマグネット式又は USB 接続式とする。
バッテリー	バッテリー駆動時間は約 10 時間以上であること。また、充電時間は電源 OFF 時に 4 時間以内であること (いずれもカタログ値)
インターフェイス	USB 3.0 ポート×2 (1 つは Type-C でも可とする) 以上、HDMI もしくは HDMI micro 出力端子×1 以上、microSD メモリカードスロット×1 以上を備えていること。

Webカメラ	Webカメラが内蔵されていること。 有効画素数 192 万画素（前面）程度 有効画素数 500 万画素（背面）程度
タブレットカバー	キーボードがカバーになる場合は別途必要なし。
リカバリメディア	プリインストールOSリカバリ用USBメモリまたはDVD-ROM等のメディアを1式納品すること。また、ソフトウェアインストール済み状態を復元できるリカバリ用メモリ作成も行うこと。メモリは1式以上納品し、購入費用も本調達に含むこと。作成した復元イメージは270台のタブレットPCに対し汎用的に利用可能なこと。
付属品	本体に収納可能（取付でも可）なタッチペン又はデジタイザーペン、充電用ACアダプタ
その他	文教モデルであること。 グリーン購入法適合もしくはRoHS指令対応品であること。 エコマーク認定製品であること。 画面保護用フィルムを取り付けた状態で納品を行うこと。フィルム費用も本調達に含むこと。

(2) 教員用授業支援システム

チエル株式会社製 タブレット対応授業支援システム 「らくらく授業支援 最新版」 1式
なお、製品はパッケージ版とすること。

(3) タブレット収納保管庫

項目	内容
外形寸法	幅 650 × 奥行 600 × 高さ 450 mm 以内
収納可能台数	10.1 型タブレットコンピュータを 20 台以上収納可能であること。
購入数	14 台
その他	扉鍵付きであること。

(4) タブレット収納保管庫用キャスター

上記 (3) に対応したもの（該当するものがある場合）
標準で装備される場合は標準品を利用

(5) タブレット収納保管庫用ハンドルバー

上記 (3) に対応したもの（該当するものがある場合）
標準で装備される場合は標準品を利用

(6) タブレット収納保管庫用電源タップ

保管庫に収納できるタブレット台数分の充電ができること

3 納入場所

福島県立ふたば未来学園高等学校Ⅱ期校舎・併設中学校
（福島県双葉郡広野町中央台1丁目地内）

4 搬入・設置

(1) 発注者の指定する場所へ搬入、設置すること。

(2) タブレットコンピュータは充電用ケーブルの取り回しなど行い充電保管庫の中に収納すること。

(3) すべてのハードウェアが過不足なく動作することを確認すること。

5 構築

(1) 学校担当者と打ち合わせを行ったうえで、ユーザーアカウントやログオン形式、Windowsupdate 等の運用設定を施すこと。

(2) 授業支援システムには学校既存タブレット（383台）のバージョンと支障がないものとする。

(3) II期校舎の生徒用校内LANシステムを利用し接続するものとする。

(4) 既存の教育用コンピュータシステムサーバーへ接続し、ファイルサーバーの運用が可能な設定を施すこと。

(5) 校内ワイヤレスネットワークへの接続となるため校内セキュリティポリシーに準じた設定を行うこと。

(6) 既設アクセスポイントで利用中の認証方式を継続運用予定のため、その設定に係る作業を行うこと（II期校舎での運用方針が変更になった場合は、本調達契約範囲内で、変更後の認証方式にて接続設定を行うこと）。

(7) 既存のWebフィルタリングソフトで利用中の設定を継続運用するため、その設定に係る作業を行うこと。

6 その他

導入したハードウェアや各種システムについて、学校担当者に操作説明を行うこと。

なお、授業支援システムについてはメーカーインストラクターによる操作説明会を行うこと。